

検索

全国植樹祭の概要

[一覧へ戻る](#)

開催報告

大会の概要

大会テーマ・シンボルマーク等

関連行事

富山県実行委員会

各種計画

お手植え・お手播き樹種

イベント情報

全国植樹祭だより

開催に向けた取り組み

苗木のホームステイ

一般参加者募集

入札情報

シンボルマーク等の使用について

寄附者一覧

富山県・会場へのアクセス

よくある質問

お問い合わせ

関連リンク一覧

富山県実行委員会

2018年3月27日(火)

第6回総会

平成30年3月21日（水・祝日）、ホテルグランミラージュ（魚津市）において、第68回全国植樹祭富山県実行委員会第6回総会を開催しました。

会議の概要

- 日時 平成30年3月21日（水・祝日）午後3時～3時半
- 場所 ホテルグランミラージュ（魚津市吉島1-1-20）
- 議事

- (1)平成29年度事業報告について
- (2)平成28,29年度収支決算について
- (3)第68回全国植樹祭富山県実行委員会の解散について

主な意見

- ・ 今後全国植樹祭の意義を次世代にしっかり伝えていきたい。
- ・ お手植え木をボランティアのパトロールなどにより、しっかり見守っていく。
- ・ 木製テントは、創意工夫があり、他にない取組でたいへんよかった農林水産大臣から聞いた。これからの『木使い』の推進に期待する。

[次第](#) [PDF : 90KB]

[出席者名簿](#) [PDF : 222KB]

[〔資料1〕平成29年度事業報告](#) [PDF : 1259KB]

[〔資料2〕平成28年度収支決算](#) [PDF : 113KB]

[〔資料2〕平成29年度収支決算](#) [PDF : 102KB]

[〔資料3〕第68回全国植樹祭富山県実行委員会の解散について](#)（ [PDF : 82KB]



お問い合わせ先

富山県農林水産部森林政策課全国植樹祭推進班

〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1番7号

TEL076-444-4077 FAX076-444-3390



[当HPへのリンクについて](#)

[サイトポリシー](#)

Copyright(c) 第68回全国植樹祭富山県実行委員会 All rights reserved.

第68回全国植樹祭富山県実行委員会 第6回総会

次 第

日時：平成30年3月21日(水・祝日)
15時～

場所：ホテルグランミラージュ「天翔の間」

1 開 会

2 議事事項

- | | |
|------------------------------|-------|
| (1) 平成29年度事業報告について | [資料1] |
| (2) 平成28,29年度収支決算について | [資料2] |
| (3) 第68回全国植樹祭富山県実行委員会の解散について | [資料3] |

【配付資料】

- [資料1] 平成29年度事業報告
- [資料2] 平成28年度収支決算及び平成29年度収支決算
- [資料3] 第68回全国植樹祭富山県実行委員会の解散について (案)

第68回全国植樹祭富山県実行委員会 第6回総会 出席者名簿

平成30年3月21日(水・祝日) 15:00～ ホテルグランミラージュ2階「天翔の間」

役職等	団体名	団体役職	氏名	出欠	代理(役職・氏名)
会長	富山県	知事	石井 隆一	○	
副会長	富山県議会	議長	稗苗 清吉	○	
	公益社団法人 とやま緑化推進機構	理事長	高木 繁雄	○	専務理事 荒屋 健治
	魚津市	市長	村椿 晃	○	
学識者	富山大学	学長	遠藤 俊郎	欠	
	富山国際大学	学長	中島 恭一	○	現代社会学部長 尾畑 納子
林業・ 緑化団体	富山県山林協会	会長	堂故 茂	欠	
	富山県森林組合連合会	代表理事会長	桃野 忠義	○	
	富山県木材組合連合会	会長	西村 亮彦	○	
	公益社団法人 富山県農林水産公社	理事長	須沼 英俊	○	専務理事 小林 真一郎
	富山県素材生産組合	理事長	島田 勝由	○	
	富山県林業研究グループ協議会	会長	中野 健	○	
	富山県樹苗緑化協同組合	理事長	加茂 輝隆	欠	
	一般社団法人 富山県緑化造園土木協会	会長	加茂 輝隆	○	専務理事 村上 洋
	公益財団法人 花と緑の銀行	理事長	須沼 英俊	○	専務理事 定村 剣次
富山県花とみどりの少年団連絡協議会	会長	桃野 忠義	○		
農水団体	富山県農業協同組合中央会	会長	伊藤 孝邦	○	
	富山県土地改良事業団体連合会	会長職務代理者副会長	鹿熊 正一	○	
	富山県漁業協同組合連合会	代表理事会長	尾山 春枝	欠	
	富山県内水面漁業協同組合連合会	代表理事会長	藤田 信弥	欠	
建設・ 建築団体	一般社団法人 富山県建設業協会	会長	竹内 茂	○	常務理事 竹田 淳一
	一般社団法人 富山県建築組合連合会	会長	松田 昇	○	
	公益社団法人 富山県建築士会	会長	中野 健司	○	
経済団体	富山県商工会議所連合会	会長	高木 繁雄	欠	
	富山県商工会連合会	会長	石澤 義文	欠	
	一般社団法人 富山県経営者協会	会長	金岡 克己	○	
	富山経済同友会	代表幹事	新田 八朗	欠	
観光団体	公益社団法人 とやま観光推進機構	会長	高木 繁雄	欠	
青少年・ 女性団体	富山県婦人会	会長	岩田 繁子	○	
	富山県母親クラブ連合会	会長	和田 麗子	欠	
	社会福祉法人 富山県社会福祉協議会	会長	岩城 勝英	欠	
環境団体	公益財団法人 とやま環境財団	理事長	永原 功	欠	
	公益財団法人 環日本海環境協力センター	理事長	鈴木 基之	欠	
文化団体	一般社団法人 富山県芸術文化協会	会長	加藤 淳	○	専務理事 舟本 幸人
教育団体	富山県PTA連合会	会長	水谷 千万夫	○	副会長 深松 茂
輸送団体	西日本旅客鉄道 株式会社 金沢支社	支社長	児島 邦昌	○	北陸広域鉄道部長 高尾 高之
	公益社団法人 富山県バス協会	会長	辻川 徹	○	
	富山県タクシー協会	会長	土田 英喜	○	
県議会	富山県議会 農林水産委員会	委員長	瘧師 富士夫	○	
国	林野庁 中部森林管理局	局長	宮澤 俊輔	○	
市町村	富山市	市長	森 雅志	○	農林水産部長 篇原 幸則
	高岡市	市長	高橋 正樹	○	農地林務課長 村本 民則
	氷見市	市長	林 正之	○	建設農林水産部長 表 良広
	滑川市	市長	上田 昌孝	○	産業民生部参事 藤名 晴人
	黒部市	市長	堀内 康男	○	産業経済部次長 山本 稔浩

第68回全国植樹祭富山県実行委員会 第6回総会 出席者名簿

平成30年3月21日(水・祝日) 15:00～ ホテルグランミラージュ2階「天翔の間」

役職等	団体名	団体役職	氏名	出欠	代理(役職・氏名)
市町村	砺波市	市長	夏野 修	○	商工農林部長 加藤 孝
	小矢部市	市長	桜井 森夫	○	産業建設部長 高木 利一
	南砺市	市長	田中 幹夫	○	ブランド戦略部次長 芝井 広
	射水市	市長	夏野 元志	○	農林水産課長 宮本 康博
	舟橋村	村長	金森 勝雄	○	副村長 古越 邦夫
	上市町	町長	中川 行孝	○	副町長 小竹 敏弘
	立山町	町長	舟橋 貴之	○	農林課長 舟橋 修
	入善町	町長	笹島 春人	○	建設課長 窪野 修
	朝日町	町長	笹原 靖直	○	農林水産課長 坂口 弘文
	魚津市議会	議長	関口 雅治	○	
県	富山県	知事政策局長	山本 修	欠	
	富山県	観光・地域振興局長	蔵堀 祐一	欠	
	富山県	生活環境文化部長	磯部 賢	○	県民生活課長 松本 智広
	富山県	厚生部長	前田 彰久	○	厚生企画課長 石浦 登
	富山県	農林水産部長	芝田 聡	○	
	富山県	土木部長	加藤 昭悦	欠	
	富山県教育委員会	教育長	渋谷 克人	欠	
	富山県警察本部	本部長	山田 知裕	○	
監事	富山県	会計管理者	大坪 昭一	欠	
	魚津市	会計管理者	富居 幹生	○	
参与	株式会社 北日本新聞社	代表取締役社長	板倉 均	○	新川支社長 大割 範孝
	株式会社 富山新聞社	代表	小川 哲哉	欠	
	株式会社 読売新聞 東京本社北陸支社富山支局	支局長	森 洋一郎	欠	
	株式会社 朝日新聞社 富山総局	総局長	中川 恒	欠	
	株式会社 毎日新聞社 富山支局	支局長	大川 泰弘	欠	
	株式会社 中日新聞社 北陸本社富山支局	支局長	松石 健治	欠	
	株式会社 日本経済新聞社 富山支局	支局長	伊藤 新時	欠	
	一般社団法人 共同通信社 富山支局	支局長	和田 茂樹	欠	
	株式会社 時事通信社 富山支局	支局長	渡辺 一	欠	
	日本放送協会 富山放送局	局長	松井 治伸	欠	
	北日本放送 株式会社	代表取締役社長	横山 哲夫	欠	
	富山テレビ放送 株式会社	代表取締役社長	中西 修	○	新川支社長 佐藤 健
	株式会社 チューリップテレビ	代表取締役社長	山下 清胤	○	取締役社長室長 竹田 光宏
	株式会社 テレビ朝日 富山支局	支局長	塚本 幸子	欠	
	富山エフエム放送 株式会社	代表取締役社長	小山 孝義	○	
	株式会社 日刊工業新聞社 富山支局	支局長	江刈内 雅史	欠	
	一般社団法人 富山県ケーブルテレビ協議会	理事長	赤丸 準一	○	専務理事 春田 清

実行委員 計 63 名(重複含む) 出席者 46 名
委員等(全体) 計 82 名(重複含む) 出席者 52 名

事務局	富山県 農林水産部次長	清水 真人
	富山県 農林水産部 参事・森林政策課長	佐藤 宏
	富山県 農林水産部 森林政策課 全国植樹祭推進班長	草島 すなお

平成29年度 事業報告

1 大会開催に向けた準備活動

(1) リハーサルの実施

名称	実施日	場所	参加者等	内容
式典 リハーサル	4月16日(日)	ありそドーム	式典アシスタント、 実施本部員など 100名	記念式典における天皇皇后両 陛下、登壇者の動線や時間配 分の確認
総合 リハーサル	4月29日(土)	桃山運動公園	出演者、式典アシ スタント、実施本部 員など1,200名	式典全体の構成・時間配分、招 待者の輸送方法・案内体制等 の確認
荒天時 リハーサル	5月14日(日)	魚津市 総合体育館	式典アシスタント、 実施本部員など 60名	荒天時における天皇皇后両陛 下、登壇者の動線や時間配分 の確認
前日 リハーサル	5月27日(土)	桃山運動公園 各植樹会場など	出演者、式典アシ スタント、実施本部 員など2,000名	大会前日の最終確認として、本 番同様の実施内容や体制の確 認

(2) 大会の広報

ア 広報誌「第68回全国植樹祭だより とやま2017」の発行
第4号(4月)及び最終号(8月)を市町村や関係機関等へ配付。

イ 歓迎装飾

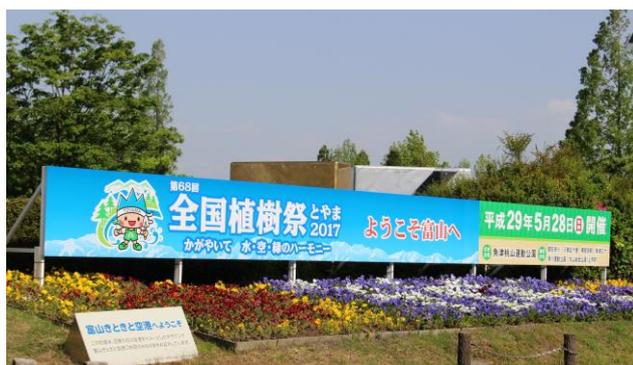
新幹線各駅及び空港において、飾花や歓迎ボードなどで来県者を歓迎。



富山駅



黒部宇奈月温泉駅



富山きときと空港の花壇



富山きときと空港構内のPRブース

2 第68回全国植樹祭開催概要（記録誌参照）

（1）作品御覧及びレセプション

○日 時：平成29年5月27日（土） 17：45～19：00

○場 所：ANAクラウンプラザホテル富山

行 事	内容等
天皇皇后両陛下による作品御覧	<ul style="list-style-type: none"> ・第68回全国植樹祭大会ポスター原画コンクール最優秀作品（受賞者1名） ・国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール入賞作品（受賞者6名）
レセプション	天皇皇后両陛下が林業関係者等と御歓談されるとともに、県外招待者などを富山の食でおもてなし ○参加者数 340名（うち県外者165名）

（2）本大会

ア. 日 時：平成29年5月28日（日）

イ. 場 所：魚津桃山運動公園 他

ウ. 総参加者数

参 加 区 分		人 数
招 待 者	県外招待者	1, 117
	県内招待者	3, 013
	計	4, 130
出 演 者		1, 040
出 展 者		290
実施本部員等	県職員	1, 370
	市町村職員	280
	ボランティア等	300
	計	1, 950
小 計		7, 410
サテライト会場		3, 000
合 計		10, 410



両陛下によるお手植え



小学生による合唱隊の「ふるさとの空」の歌声に聞き入られる両陛下

エ. 植樹会場

会 場	植栽本数	参加者数	地元住民によるおもてなし
魚津桃山運動公園(魚津市)	3,860(22種)	1,760(代表者記念植樹者等含む)	
朝日赤川(朝日町)	930(2種)	310	わかめの刺身等の提供
入善五十里(入善町)	760(2種)	330	深層水、パックご飯等の提供
黒部田粍(黒部市)	800(1種)	340	地元の山菜等の提供
魚津三ヶ(魚津市)	2,590(1種)	1,010	漬物等の提供
滑川運動公園(滑川市)	500(11種)	190	深層水等の提供
丸山総合公園(上市町)	500(9種)	190	穴谷の霊水等の提供
合 計	9,940(31種)	4,130	



子どもたちも参加(上市町)



わかめの刺身でおもてなし(朝日町)



地元住民もスタッフとして参加(入善町)

オ. サテライト会場

○日 時：5月28日(日)
9:00～14:00

○会 場：海の駅「蜃気楼」

○参加者：3,000人

○主な内容

- ・大型モニターによる式典中継
- ・苗木配布：1,000本
(植樹会場で植栽する樹種と同種)



カ. 大会に対する意見・感想等

- ・会場がきれいで案内や運営も円滑で、おもてなしの心が伝わってくる近年まれにみる素晴らしい大会だった。
- ・大会の趣旨がわかりやすい演出構成で、式典アシスタントも礼儀正しく、所作もきびきびして良かった。
- ・万葉の雰囲気が出ており、富山らしい演出で良かった。式典・アトラクションの「オペラ」や「14歳の挑戦」はメリハリがあって良かった
- ・富山県が一丸となって、緑化や林業振興に取り組む姿に感銘を受けた。
- ・木製テントやベンチなど、木製品がふんだんに使われており、大会の基本方針である「県産材活用による木材産業の振興」が良く伝わってきた。

3 本大会開催後の取組み

(1) 記録誌・記録映像 DVD の作成

式典及び植樹行事、会場施設等を記録した記録誌及び記録映像の DVD を作成。

(2) 御製碑の建立及びお手植え木の移植

第68回全国植樹祭御製碑検討委員会（委員長：柳原 正樹（とやま美術政策顧問、京都国立近代美術館長））を設置し、公募型プロポーザル方式により、最も優れた企画提案を提出した事業者を選定。

- ・平成29年10月4日 第1回検討委員会
御製碑の設置及びお手植え木の移植場所、公募型プロポーザル仕様の検討等
- ・平成29年11月13日 第2回検討委員会（4者の中から最優秀提案者を選定）
- ・平成30年1月1日 天皇陛下から御製のお示し
- ・平成30年3月21日 御製碑除幕式

(3) 解説板等の設置

式典会場や植樹会場跡地に統一したデザインの木製解説板や案内サイン等を設置



魚津桃山運動公園 野球場前広場



植樹会場(丸山総合公園)

(4) 大会で使用した木製品

県産材利用の機運醸成を図るために有効に活用

① 天皇皇后両陛下が使用された御机等の展示

- 常設展示：富山県林業普及センター（立山町吉峰地内）
- 企画展示：県産材PRイベント等の会場（イオン高岡、ファボーレ等）



常設展示(11月～)：富山県林業普及センター



企画展示：花とみどり・ふれあいフェア(3月3、4日)
(於：ファボーレ)

② ベンチ、プランターカバー等を県、市町村の公共施設等で活用

- ・ベンチ：227施設(団体)に1,744基、プランターカバー：47施設(団体)に4,000基
- ・ウェルカムボードの木製タイル：魚津市内の全小学生に配付(2,042人に3,408枚)



ウェルカムボード(入場ゲート付近)



ペイント作業をする子どもたち



木製タイル (15cm×15cm)

(5) お手播き種子の育成

	中央植物園	森林研究所
天皇陛下	エドヒガン	タブノキ
皇后陛下	ヤマザクラ	マルバマンサク



2019年以降、県や市町村の公共施設等において活用予定。

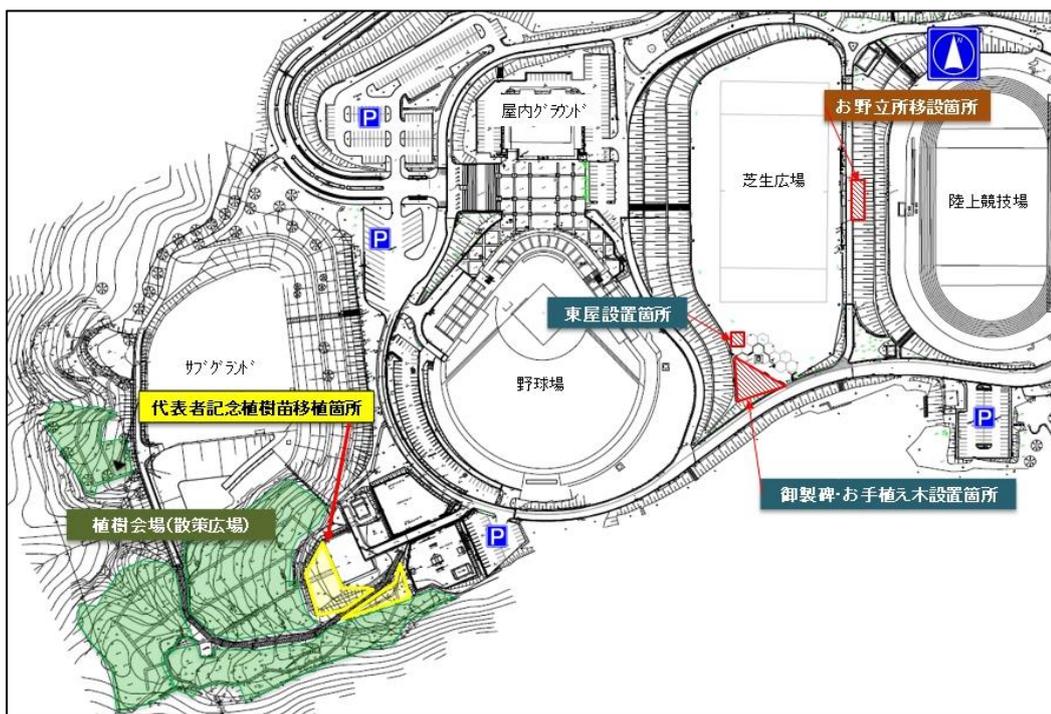
中央植物園で育成中のエドヒガン(左)とヤマザクラ(10月現在)
今後、もう少し発芽する見込み。

(6) 代表者記念植樹の苗木の移植

式典の際に代表者に植樹いただいた苗木58本を、魚津桃山運動公園内の植樹会場跡地(散策広場)に移植。

今後は、散策広場一帯を森づくりボランティアや地元住民などによる県民参加の森づくり活動の拠点として活用。

〈代表者記念植樹苗木移植箇所〉



平成28年度収支決算

1 収入の部

(単位:円)

項 目	予算額:A	決算額:B	差引:B-A	摘 要
1 負担金	195,980,000	195,980,000	0	県負担金
2 雑収入	1,000	81,162	80,162	預金利息、寄附金(1件 80,000円)
3 前年度繰越金	2,786,381	2,786,381	0	
計	198,767,381	198,847,543	80,162	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	予算額:A	決算額:B	差引:B-A	摘 要
1 実行委員会等会議費	1,000,000	738,174	▲ 261,826	総会、幹事会の開催
2 計画策定費	1,212,000	1,211,509	▲ 491	実施計画書の印刷製本
3 大会広報・機運醸成費	10,000,000	6,630,266	▲ 3,369,734	カウントダウンイベントの開催 木製地球儀の展示 PR用物品の作成・購入 植樹祭だよりの発行 ホームページ運営 等
4 会場基盤整備費	23,550,000	15,257,704	▲ 8,292,296	式典会場測量設計 御歩道の設置、会場芝生整備
5 式典運営費	56,766,000	50,217,566	▲ 6,548,434	式典プログラムの企画・演出等 一般公募の実施、招待状の作成 招待者記念品等の購入
6 式典会場設営費	97,324,000	55,805,813	▲ 41,518,187	御机、ベンチ、プランターカバー 木製テント・フェンス 飾花用花苗の育成 等
7 宿泊輸送費	4,000,000	3,548,500	▲ 451,500	宿泊輸送実施計画の策定 輸送管理マニュアルの作成
8 事務局運営費	2,628,000	3,688,240	1,060,240	スタッフベスト・帽子の作成 消耗品、振込手数料 等
9 予備費	2,287,381	0	▲ 2,287,381	
計	198,767,381	137,097,772	▲ 61,669,609	

差引決算残余	0	61,749,771	61,749,771	翌年度へ繰越
--------	---	------------	------------	--------

平成29年度収支決算

1 収入の部

(単位:円)

項 目	予算額:A	決算額:B	増減:B-A	摘 要
1 負担金	486,245,000	486,245,000	0	県負担金
2 雑収入	6,254,000	6,251,513	▲ 2,487	国土緑化推進機構負担金(525万円) 寄附金(1件 100万円)、預金利息
3 前年度繰越金	61,749,771	61,749,771	0	
計	554,248,771	554,246,284	▲ 2,487	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	予算額:A	決算額:B	増減:B-A	摘 要
1 実行委員会等会議費	655,000	441,252	▲ 213,748	総会開催
2 大会広報・機運醸成費	20,797,000	20,763,817	▲ 33,183	駅・会場周辺での歓迎広告、ホームページ運営、ケーブルテレビ中継等
3 会場基盤整備費	44,451,728	36,089,792	▲ 8,361,936	植樹会場整備、式典会場基盤整備等
4 式典運営費	120,436,592	109,482,566	▲ 10,954,026	式典運営(企画・演出等)、歓迎レセプション等開催、招待者管理等
5 会場設営費	273,088,456	271,123,742	▲ 1,964,714	式典会場設営、植樹会場設営等
6 宿泊輸送費	80,724,000	77,109,408	▲ 3,614,592	バス等運行管理、宿泊施設との調整等
7 植樹関係費	7,601,000	7,601,000	0	記念碑設置、お手植え苗木の移植等
8 事務局運営費	5,456,000	1,772,361	▲ 3,683,639	実施本部員研修会等の開催等
9 予備費	1,038,995	0	▲ 1,038,995	
計	554,248,771	524,383,938	▲ 29,864,833	

差引決算残余	0	29,862,346	29,862,346	
--------	---	------------	------------	--

第68回全国植樹祭富山県実行委員会の解散について(案)

第68回全国植樹祭富山県実行委員会会則(以下「会則」という。)第16条第1項の規定に基づき、次のとおり本実行委員会を解散する。

1 解散の理由

第68回全国植樹祭の開催及びその他必要な事業を実施したことで、本実行委員会の目的が達成されたため。

2 解散年月日 平成30年3月31日(土)

3 残余財産の処分

会則第16条第2項の規定に基づき、本実行委員会が解散するときに有する残余財産は、富山県に帰属するものとする。

<残余財産>

- ・現預金 29,862,346円
- ・御製碑、お手植え木及び関連施設

(参考)

第68回全国植樹祭富山県実行委員会会則

第16条 実行委員会は、その目的が達成され、事業報告を行った後に総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、富山県に帰属するものとする。